

【結果公表】 広陵町地球温暖化対策に関するサウンディング型市場調査

令和6年10月17日から10月29日にかけて「広陵町地球温暖化対策に関するサウンディング型市場調査」を実施し、計4社から参加申込みがありました。内容について、下記のとおり公表いたします。

サウンディングの項目	
サウンディング内容	1. 事業アイデアについて 2. 事業を実施するための条件等について 3. その他提案していただいた事業内容を進めていくための課題等について

提案者A

1. 事業アイデアについて

・ 電力需要者にかわって企業調査や価格交渉を行い、最適な電力会社を選定する。これにより、価格重視型、カーボンニュートラル重視型等、希望に応じたプランを提案できる。また、申請から切替までのサポートも行い、不可視部分の負担の軽減にも繋がる。

2. 事業を実施するための条件等について

・ 契約数に応じた手数料が必要となる。

3. その他提案していただいた事業内容を進めていくための課題等について

・ 広陵町役場側の電力契約のあり方を検討する必要がある。

提案者B

1. 事業アイデアについて

・ ため池にフロート式太陽光発電設備を設置し、公共施設に自営線によるPPA形式で給電する。町としては資金不要で再エネ導入が図れ、発電事業者から固定資産税収入が見込める。また、ため池管理者は、水面利用料を得ることができる。

2. 事業を実施するための条件等について

・ ため池管理者との合意が必要となる。
・ 電力売買契約が25年に及ぶため長期継続契約が必要となる。

3. その他提案していただいた事業内容を進めていくための課題等について

・ ため池管理者との合意が必要となる。
・ 契約期間中、安定的に受電する必要がある。(施設の除却・移転等に対応出来ない。)
・ 具体的な提案であり、実現に向けての検証を行う必要がある。

提案者C

1. 事業アイデアについて

- ・ 高出力のEV急速充電器を設置する。従量課金制及びQRコードで決済できる、利用しやすい充電器の設置を通じ、EVの普及促進を図る。町としてSDGsの取り組みのアピールになり、また、借地料の収入も見込める。

2. 事業を実施するための条件等について

- ・ 駐車場2台分のスペースが必要となる。
- ・ 24時間開放。(施設利用者以外も利用可)
- ・ 設置・撤去も含め、設置期間が12年間となる。

3. その他提案していただいた事業内容を進めていくための課題等について

- ・ 長期継続契約が必要となる。
- ・ 再生可能エネルギーの利用が限定的である。
- ・ 具体的事業における採算性の検証が必要である。
- ・ 設置の必要性と利用推計の検証が必要である。

提案者D

1. 事業アイデアについて

- ・ 自然共生サイト企業セミナーの開催と登録支援
- ・ 市民(生徒、学生向け)ネイチャーポジティブコンテストによる普及啓発

2. 事業を実施するための条件等について

- ・ 生物多様性保全推進支援事業(里山未来拠点形成支援事業)を活用する。
- ・ 参画団体を募り里山未来協議会を形成する。
- ・ 企業セミナー及び住民啓発事業が必要となる。

3. その他提案していただいた事業内容を進めていくための課題等について

- ・ 補助事業の採択が必要となる。
- ・ 複数団体の参加による高いレバレッジ効果とあるが、そのレバレッジ効果の数量的予測が可能かどうか。
- ・ 広陵町のどこで事業を行うかの検証が必要である。
- ・ 自然共生サイト認定に向けての理解と広陵町での事業化を目指す必要性を検証する必要がある。